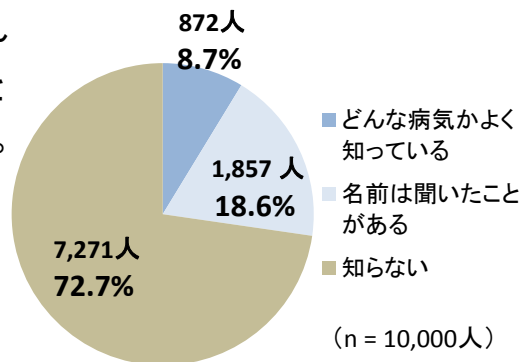


知っていますか？ COPD

Chronic (慢性の)
Obstructive (閉塞性の)
Pulmonary (肺の)
Disease (病気)

最近ではテレビの健康番組やCMなどでも取り上げられることのあるCOPD。日本語では**慢性閉塞性肺疾患**といい、英語の頭文字を取って、略して**COPD**といいます。

知らなかった方、恥ずかしくする必要はありません。2015年におけるCOPD認知度調査(GOLD日本委員会)によると、COPDの認知度は、「どんな病気かよく知っている」「名前は聞いたことがある」を合わせても27.3% およそ4人に1人の人しか知らないのです。

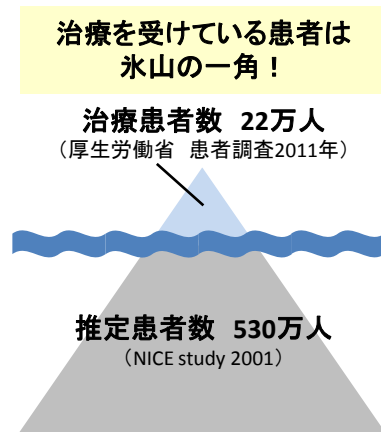
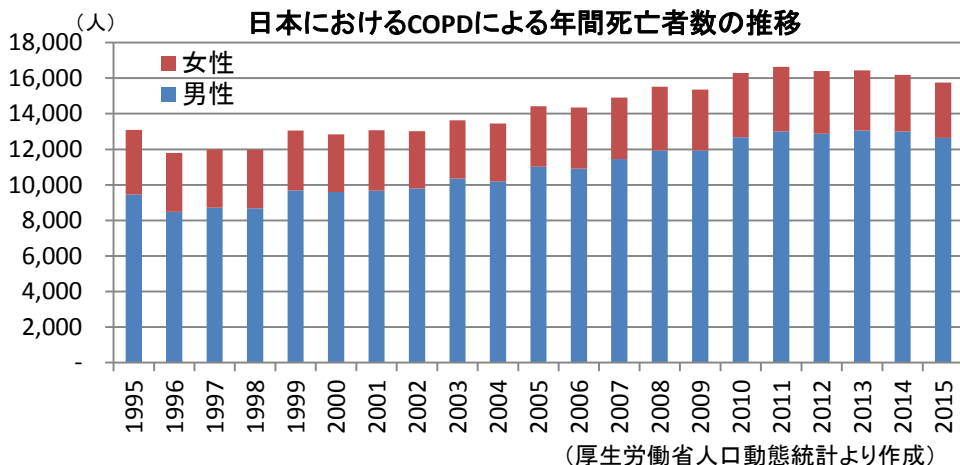


(GOLD日本委員会、2015年第8回COPD認知度把握調査)

COPDについてよく知ろう！

厚生労働省の統計によると、2015年のCOPDによる死亡数は約16,000人(男女計)、にものぼります。また世界保健機関(WHO)の2012年の報告では、「COPDは2010年の世界死亡順位第4位であり、2030年には死亡順位第3位になると推定される」という見解を発表しており、日本だけでなく、世界的な問題と捉えられています。

2001年に実施された調査によると、推定される患者数は530万人にのぼるものの、実際に治療を受けている患者数はその5%以下の22万人と大きく開きがあり、**治療が必要にも関わらず治療を受けていない患者が非常に多い**ことが問題となっています。



COPDの症状は？

- ・階段や坂道の上下りで息切れがする
- ・咳や痰が続いている
- ・風邪が治りにくく、咳や痰が出る
- ・呼吸のたびにゼーゼー、ヒューヒューがある
- ・同年代の人が歩く速さについていけない



COPDになる原因は？

最大の原因は、**喫煙！**

周囲の人にも
影響あり(>_<)



ただし、喫煙者だけがCOPDになるわけではありません。非喫煙者であっても、**副流煙**を長年吸い続けることによりCOPDになることがあります。また、換気不十分な環境での不完全燃焼による有害物質の吸入や、職場環境における有害物質の吸入、大気汚染物質の吸入などもCOPDの発症原因として知られています。

さらに怖～いCOPD

COPDになると、その影響は肺だけにとどまらず、全身性炎症、心・血管疾患、骨粗鬆症、糖尿病などを併発しやすいことが知られています。特に生命予後に悪影響を及ぼすものに、**不安、虚血性心疾患、肺高血圧症、心不全、肺がん**などがあります。こういった病気とCOPDを同時に併せ持っている、**生存期間が短くなる**ことが臨床研究の結果、明らかとなっています。(Smith MC et al.: Epidemiology and clinical impact of major comorbidities in patients with COPD. International Journal of Chronic Obstructive Pulmonary Disease, vol 9, 2014)

禁煙しよう！ 受診しよう！

COPDになってしまった喫煙者の方も、まだなっていないけど現在喫煙している人も、一番の対策は禁煙です。今すぐ禁煙をして、きれいで元気な肺を手に入れましょう。

また、COPDの治療のためだけでなく、禁煙のためにも医療機関を受診することが可能です。上に上げられた症状に当てはまるものがある方や、禁煙にチャレンジしたい方はぜひ医療機関を受診して下さい。



京都府内の禁煙治療に保険が使える医療機関

(一般社団法人日本禁煙学会HP)

http://www.kinen-map.jp/hoken/list.php?pref_id=26

(2016年11月発行)